

令和4年3月16日

保護者 様

佐世保市立皆瀬小学校
校長 松瀬 伸吾

令和3年度 学校評価アンケート集計結果について

萌芽の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育活動にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先般行いました学校評価におきましては、ご協力いただきありがとうございました。いただいたアンケートを集計し、学校改善のための方針を立て、学校関係者評価として「皆瀬キッズを育てる会（学校支援会議）」の委員の皆様へ学校経営の改善策についてご意見をいただき、結果をまとめました。

つきましては、アンケート集計結果と今後の改善策等を以下のとおりご報告いたします。今後とも本校教育活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

忌憚のないご意見、建設的なご意見、励ましのご意見を多数いただき心より感謝申し上げます。

- 点数は、高い評価から4、3、2、1の点数で計算をしています。したがって、標準の点数は2.5点になります。

1 概要

- 前年度比、11項目中4項目において低下している。
- 平均値は3.5と、昨年度と同じである。
- 質問項目5、7、8、9、11については、児童、保護者、地域、教職員の平均が前年度比上回る結果となっている。

2 課題の焦点化に向けたデータ解析の視点

- (1) 平均値2.5を下回る項目。
- (2) 前年度比で低下傾向の項目。
- (3) 今年度の平均数値(3.5)から、大きく(0.3ポイント以上)落ち込んでいる項目。
- (4) 教職員の評価が高く、他の評価者の評価が低い(0.3ポイント以上の差が見られる)項目。

3 課題解析結果

- (1) の視点・・・該当課題なし
- (2) の視点・・・【質問項目1、2、3、4】該当
- (3) の視点・・・【質問項目6】該当
- (4) の視点・・・該当課題なし

(昨年度)

番号	評価内容	地域	保護者	職員	児童	平均	
1	学校教育目標・特色ある教育活動	3.4(4.0)	3.3(3.5)	3.3(3.2)	3.6(3.5)	3.5(3.6)	▼
2	人権教育・いじめ防止	3.5(4.0)	3.4(3.5)	3.7(3.5)	3.6(3.6)	3.6(3.7)	▼
3	分かりやすい授業	3.6(3.8)	3.3(3.5)	3.4(3.4)	3.7(3.7)	3.5(3.6)	▼
4	きまりやマナーの指導	3.6(4.0)	3.5(3.6)	3.4(3.5)	3.8(3.8)	3.6(3.7)	▼
5	誠意のある相談応対	3.7(3.8)	3.5(3.5)	3.7(3.6)	3.7(3.6)	3.7(3.6)	○
6	地域の行事への参加	3.4(3.5)	3.2(3.4)	3.0(2.9)	3.5(3.1)	3.2(3.2)	
7	好ましい友達関係	3.8(3.2)	3.5(3.6)	3.2(3.0)	3.5(3.4)	3.4(3.3)	○
8	返事やあいさつ	3.4(3.1)	3.3(3.4)	3.1(2.8)	3.5(3.4)	3.3(3.2)	○
9	安全環境	3.8(3.7)	3.5(3.6)	3.5(3.2)	3.5(3.4)	3.6(3.5)	○
10	地域の教材や人材	3.8(3.6)	3.4(3.5)	3.0(3.1)	3.5(3.2)	3.4(3.4)	
11	情報公開	3.7(3.8)	3.3(3.5)	3.4(3.0)	3.4(3.4)	3.5(3.4)	○
平均		3.6(3.7)	3.4(3.5)	3.3(3.2)	3.6(3.5)	3.5(3.5)	

○ 昨年度より高い ▼ 昨年度より低い

4 課題（昨年度より低い項目）に対する改善策

【質問項目1】学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している。

昨年度の3.6ポイントから3.5と0.1ポイント減少。特に地域の評価が昨年度比0.6ポイントと大幅に下がっている。地域に加えて、保護者へのより丁寧な情報発信が必要と考えられるため、以下の手立てにより改善を図る。

○学校経営方針について、学校支援会議において文書の配付及び説明、学校便りへの掲載（4月中に地域に配付）、HPでの周知を継続する。教育活動の様子については、年間を通して学校便り、学校HP（毎週更新）等による周知も継続する。また、PTA総会や学校支援会議において、特色ある教育活動の説明を行う。

○学校評価による改善点についてホームページに掲載し、保護者・地域への周知を図ると共に、教育活動の情報発信について、週1回の各学年による更新ができるよう校務の見直しを図る。

【質問項目2】学校は、人権教育に基盤にし、子供の命の大切さや思いやりのある心を育てようとしている。

昨年度の3.7ポイントから3.6と0.1ポイント減少。特に地域の評価が昨年度比0.5ポイントと大幅に下がっている。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、縦割り遊びなど仲間作りをねらいとした活動を十分に仕組むことで、子供たちの相手を思いやる心や仲間を大切にする心を育む機会が少なかったこと、また、行った活動についてホームページ等で紹介し、本校の人権教育の取組について十分に周知できなかったことも評価が下がった一因であるとする。そこで、以下の取組の充実を図り、改善を図る。

- 「なかよしあいことば20」や生活指導目標の重点努力目標にある「あったか言葉」について、再度共通理解を図り、指導を徹底していく。
- 帰りの会や人権週間の中で、発表したり、カードに書いたりしながら友達の良さを紹介する場を設ける取組を継続し、内容をさらに充実させていく。
- 人権集会や人権週間の各学級の取組について、12月にホームページ等で紹介し、地域の方に周知を図る。

【質問項目3】先生は、子供をよく理解し、わかりやすい授業をしようとしている。

昨年度の3.6ポイントから3.5と0.1ポイント減少。特に地域・保護者の評価が昨年度比から0.2ポイント下がっている。このことから、学力向上にむけた授業改善と保護者への丁寧な情報

発信が必要と考え、以下の手立てにより改善を図る。

- 子供をよく理解するために、普段の授業の中での観察に加え、全国学力状況調査、県学力調査、市学力調査等の分析から、学力に関する実態把握を行い、学力向上への具体的な手立てをもって授業改善を図っていく。また、学力調査等の分析結果及び改善策等については、学校だよりやホームページ等を活用し、保護者・地域に情報を公開する。
- 学習指導要領が示す学力の向上をめざし、校内研修において、「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりを目指し、授業改善の研究を継続する。また、子供の学びにおける困り感を十分に把握した上で、より分かりやすい授業づくりを行う。
- PTA総会及び学校支援会議において、新学習指導要領が示す学力向上に向けた授業のあり方について説明を行う。また、授業参観で授業の様子を公開し、懇談会等で授業のねらい話したり、保護者の感想を聞いたりすることで、授業改善の目的や意図についての理解を図る。
- 研究授業や授業研究会等校内研修の様子を学校HPで紹介し、授業改善に向けた取組の周知を図る。

【質問項目4】先生は、集団生活の中できまりやマナーをきちんと指導している。

昨年度の3.7ポイントから3.6と0.1ポイント減少。特に地域の評価が昨年度比0.4ポイント下がっている。きまりやマナーの指導の徹底について、コロナ禍の中、子供の心に十分に響く指導が不足していたと考える。地域の評価が大きく下がったことについては、コロナ禍において地域との連携が不足する中で、生活指導に関する教育活動の状況や取組についての情報の共有が不足していたと考える。そこで、以下の手立てにより改善を図る。

- 生活のきまりやマナーの指導について、再度共通理解を図った上で指導にあたるとともに、児童会活動等で、生活のきまりを守ることの大切さを広める活動や、あいさつ運動など、子供たちが主体的に改善に向けて取り組む活動を増やす。
- 「生活のきまり」を、ホームページや学校だより等で紹介し、本校の生活指導の概要について周知を図る。
- 懇談会や学校支援会議等機会を捉えて、児童の生活の様子、生徒指導の状況について、保護者、地域へ説明する。

【質問項目6】先生は、地域の行事をよく理解し、協力的である。

昨年度と同様の3.2ポイントであるが、全体の平均3.5ポイントより0.3ポイント低い。保護者の評価は昨年度より0.2ポイント低い。

新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、地域の行事が中止になったり、参加できなかったりしたための評価と考える。

- 今後の感染症の状況にもよるが、可能なかぎり感染症予防の対策を講じ、地域に管理職を中心として積極的に足を運んでいき、地域の行事等の理解に努め、全職員に周知した上で協力体制を築いていく。

5 保護者・地域の皆様アンケートより

- 挨拶や横断歩道での運転者へのお辞儀など誠実な子供の姿勢がとても気持ちよいです。日頃のご指導に感謝しています。
- いつも熱心に話を聞いてくださり感謝しております。
- 先生方のご指導や、学校環境が良いのは、子ども達が楽しく学校へ通えている事が何よりの答えだと思います。これからもよろしくお願い致します。
- 子供の体調を先生が把握されており、気がけて声掛けをしていただきとても助かります。今後よろしくお願い致します。
- 学年が変わって少し心配な面もありましたが、担任の先生がなんとかクラスをまとめようと熱心に指導してくださり、少しずつまとまりがあるクラスになってきていると思います。
- 子供の体調などもよく気を付けて見て頂いています。ありがとうございます。
- いいところは子供たちが学年関係なく仲がよいところです。そしてたくさんの子供たちが挨拶をしてくれます。

- 挨拶をよくできる児童がほとんどです。校内の設備に関しての清掃はよくされている印象です。花が多く駐車場から校舎内に入るまで環境は良いと感じます。GIGA スクール構想にも長崎県では力をいれていらっしゃるようなのでこのような時期に通学できて良かったと思います。
- コロナ禍の中大変なご苦勞の一年だったと思います。お疲れ様です。学校があつてのボランティアです。今後とも子供たちの健やかな成長を見守りつつ私共も楽しんでいきたいと思っております。来年もよろしくお願い申し上げます。家の前を通る子供たちは楽しそうです。

保護者・地域の方からのご意見	学校からの回答
1 学校教育目標・特色ある教育活動 ○コロナ禍で学校行事が縮小され、先生方と保護者とのコミュニケーションが足りないのかとも思いますがそれが原因であってはいらないと思います。学校行事について、先に記していますがコロナ禍を理由に対保護者の活動が減りすぎているようなので来年度は with コロナで共存していく方法でやっていただけることを期待します。	学校行事のあり方については、今年度、コロナ禍において中止や延期、縮小化等を余儀なくされ、ご迷惑やご心配をおかけしました。現時点では、依然として新型コロナウイルス感染拡大が続いており、今後予定されております教育活動については、国県市の指針に沿って感染防止対策を取りながら可能な限り実施に努めて参ります。保護者・地域の方々の教育活動への参加につきましては、国県市の指針に沿って慎重に判断をしなければならないことをご理解ください。 With コロナで共存しながら教育活動を進めていきたい思いは同意ですが、状況によっては、内容の変更や延期・中止の判断をいたしますことをご理解ください。
2 人権教育・いじめ防止 ○隠れいじめがある模様。先生のいない所でのイジメを徹底してなくしてほしい。 ○担任の言動が子どもを深く傷つけていることにもっと敏感になってもらいたい。人権教育といいながらそんな言葉使いをされるの？と思うこともしばしばです。子どもたちからの一方的な話なので真相はわからないが子どもたちにとっては学校で一番頼れるはずの担任に馴染めないまま過ごしているのは親としても学校生活が心配です。	本校では、めざす児童像の一つである「いつも誰にでもやさしい子」の実現のために、道徳教育の充実などを図り、人が嫌がることはしないよう指導をしているところです。 いじめについては、12月に実施したアンケートの結果からは確認がとれておりません。アンケートの中で、友だちから嫌なことを言われたりされたりしたと回答した児童には、担任が一人ずつ面談をして具体的な内容を把握し、トラブルの解決を行っております。 しかしながら、ご指摘のように教師が気付かないいじめは常にあるかもしれないという危機意識をもち、今後も児童理解や生活指導を行ってまいります。いじめの発見は、保護者の方からのご相談やご意見も必要です。その時々迅速な指導のために、気になることがございましたら、その都度具体的に学校にお伝えいただけると幸いです。 教師の言動へのご指摘につきましては、真摯に受け止め、反省いたします。職員の言動は、最大の教育環境ととらえ、人権意識をもち、規範となるよう心がけながら、子供たちと接するよう日頃から指導をしているところですが、一人一人の子供を大切に、子供たちや保護者から信頼される教師集団となるよう、今後さらに徹底してまいります。 何か気になることがございましたら、その都度遠慮なくお知らせください。

5 誠意のある相談対応

- 先生によってとても丁寧な対応とそうでない先生があり児童もよくわかっているのだからにでも平等に対等に細やかにしていただきたい。子どもの良いところを見て伸ばしてほしいと思う。
- 何かあっても対応できていない先生が多すぎると思います。生徒の揉め事などへの対処の仕方など。
- 担任の先生の指導の意図が、理解できない時が多々あった。

- 先生とカウンセリングの先生の引き継ぎをきちんとしてほしいです。カウンセリングの先生も対象の子供の話をきちんと聞かずに保護者に話されるのもよくないと思います。(うちの子も悪いところがありましたが一つの原因なのにすべて悪いような話をされました。)

ご心配をおかけして、誠に申し訳ございません。

学校では、日頃から一人一人の気持ちに寄り添う姿勢をもち、人間的に触れ合いに基づくきめ細かな観察等を含め、全職員で深い児童理解を行い、対応するように努めています。ご指摘のような対応につきましては、具体的な事例をもとに、対応の在り方について考える等の研修を行っていくことや、管理職への報告や相談をもとに、より良い解決策について検討する等、教師の指導力の向上を図ってまいります。

そして、「迅速且つ丁寧な対応、相手の立場に立った対応」を心がけ実践できるように全教職員で努力していきます。

また、指導の意図や経緯等について分からないことがございましたら、ご連絡いただき、具体的にお伝えください。子供たち、保護者の皆さまの納得を得られるよう、真摯に対応いたします。

スクールカウンセラーとの連携においては、不信感を抱かせてしまいましたこと、誠に申し訳ありませんでした。情報共有の在り方や対応の仕方については、スクールカウンセラーと話し合いを行いました。安心して相談できる支援体制づくりを今後とも進めてまいります。

8 返事やあいさつ

- 先日交通安全期間で旗当番をしていた際、あまりにも挨拶をしない子供が多くびっくりした。こちら側が挨拶をしても目は合うが挨拶はなかった。1年生の子は出来ている印象だったが他の学年の子は数名挨拶を返してくれる印象。改善が必要だと思う。
- 登校中の地域の方への挨拶を改善した方がよい。先日の旗当番の日あまりにも挨拶を無視する子が多すぎてとてもびっくりした。
- 子供達とよく会うがあまり挨拶されないし、こちらから挨拶したら不審者みたいな目で見られる。
- 保護者から挨拶しないとしない先生がおられます。通り過ぎる先生も。あまり気持ちいいものではありません。生徒たちに指導する前にとっと思ってしまう。子供からも挨拶しても返してくれないと聞いたことが何度もあります。教育者としていかなものかと。

本校では、生活指導において重点努力目標の一つとして「気持ちのよいあいさつ（ワンストップあいさつ）」を掲げ、日ごろからあいさつの大切さについて子供たちに指導しています。

日頃の学級活動時の話、月1回生活指導主任による全校児童への話、児童玄関や教室・廊下等に重点目標や合い言葉を掲示し視覚的に伝える取組を継続・徹底してまいります。また、学校での取組を学校だよりやホームページで発信し、家庭・地域と連携しながら、あいさつの大切さや必要性について一体となった啓発を継続的に行っていききたいと思います。

また、あいさつの指導は、家庭・地域の力が大きく影響いたします。ご家庭での指導や地域での子供たちへの声かけ等のご協力をよろしくお願いいたします。

教師が挨拶をしないというご指摘につきましては、不快な思いをさせてしまいましたこと、誠に申し訳ありませんでした。子供たちの模範となる立場であることに対して意識を高め、充実した挨拶のできる教職員集団となりますよう、指導を徹底してまいります。

11 情報公開

- 学校行事等のスケジュールを2ヶ月程度前にはお知らせしてほしい。
- ホームページの更新においてですが情報の更新の期間が空く時があるようですので、曜日または日にちを決めて家庭配布の書類とは別の情報を更新していただけると学校生活の様子がわかりやすいと思います。
- 参観日や行事の日程を、ホームページの行事カレンダーに掲載していただけると助かります。
- ホームページの更新が少ない。以前は給食の画像もあったから安心してた。コロナ禍で学校の事はあまりわからないのでホームページの更新を多くするなど学校側も努力して欲しい。担任によって学級通信プリントが少ない。1ヶ月に一回は行事くらい教えて欲しい。
- 勤務希望を取らないといけないので、参観日などの行事予定を早めに教えてほしいです。遅くとも1ヶ月前には希望を出さないと受け付けてもらえないので。コロナ等で行事が中止になったり、変更になるのは構わないです。以前はホームページに年間行事が載っていたが途中で見れなくなり困りました。なるべく学校行事には参加したいと思っているので可能な範囲でよろしくおねがいします。

その他

- デジタル化の推進と並行して、データの思考に偏りすぎないように、日本や地域の伝統、コミュニティ、環境をまもっていく大切さや方法を、学校・家庭双方で教えていく働きかけが必要だと思います。
- もうすこしタブレット端末の目的と使用方法等を子供にも親にも詳しく教えてほしい。家庭での使用方法がよく分からず持て余しています。

学校行事については、年間の行事についてホームページに掲載しておりますが、掲載の場所が分かりにくかったため、分かるように改善いたしました。2ヶ月程度前には知らせてほしいというご意見につきましては、次年度の計画ができましたら、速やかに年間行事を掲載いたしますので、ご確認ください。

また、ホームページの更新が少ないというご意見につきましては、ご指摘のとおりコロナ禍であるからからこそ、学校の教育活動の様子をよりお伝えしなければならなかったと反省しております。今後、学校だよりやホームページでの情報発信に努めてまいります。

学級通信の発行が担任によって差があるというご意見につきましては、月一回は学年だより等で、各学年の学校生活の様子や月行事等について記載したものを発行することを再度指導いたします。合わせて、ホームページを活用し、各学年の教育活動の様子を随時お知らせするようにいたします。

建設的なご意見をいただき、誠にありがとうございます。本年度、本校では学校経営方針のキーワードに「**ふるさと**」ふるさとに学び、ふるさとを愛し、誇りに思う子供を育てる。「**笑顔**」挑戦、失敗に優しく、互いに認め合い励まし合える、笑顔あふれる学校をつくる。「**挑戦**」変化を創造できる、明るく、たくましい子供を育てる。を掲げ教育活動を進めてまいりました。地域教材を生かした授業や特別活動の実施について今後も更に力を入れて取り組んでいくことで、ふるさとを愛し、地域に根差した教育活動を進めてまいります。また今後、保護者の皆さまにも教育活動の周知を更に図り、ご家庭でもふるさとを愛し大切に思うことについてお子様と考えていただく機会を持っていただくよう働きかけていきたいと思っています。

佐世保市では、ICTを効果的に活用し、子供たちが未来を切り開くために必要な創造性や社会性といった「生き抜く力」を身に付けることを目指し、「スマート・スクールSASEBO構想」を進めています。一

○グラウンドにバスケットゴールの設置を希望 部活動の認知度及び部員の獲得のため身近なスポーツにするために必要と思います。 ご検討願います。 ○雨 雷がひどい時は、お迎えの車が、集中しすぎているので雨の日は、グラウンドに止められるようにしてもらいたいです。スクールゾーンの緑のラインをこくぬってもらいたいです。(ドライバーに分かるように) ○学年が変わるときなど次の担任や校長先生などにきちんと申し送りをして欲しい。	人一台端末を効果的に活用し、時間や距離にとらわれない学習や個人の学びの進捗や理解度に応じて内容を主体的に選択できる学習など、新しい環境の中で「自ら学んでいく学習」の充実を図るために私たち教師もタブレットの効果的な活用について家庭での活用の仕方も含めて研修を進めているところです。タブレットの使い方については、ホームページにも紹介しておりますが、活用の目的や方法についても、今後掲載について検討いたします。 学校施設の整備においては、教育活動を適切に進めていくため、安全上、保健衛生上、学習指導要領に則った指導上必要な設備について計画し設置の検討をいたします。小学校の学習指導要領には部活動が位置づけられていないことや、体育の学習で必要とされているバスケットゴールについては体育館にすでに設置されていることから、屋外へのバスケットゴールの設置については、現時点では対応できかねますことご理解ください。 大雨や台風等災害発生時の子供たちの登下校の安全確保は大変重要なことと考えます。本校は駐車場が大変狭く、車でのお迎えが重なると駐車場所がなく渋滞してしまう現状があります。災害発生時や子供だけの登下校ができないほどの荒天で保護者への子供たちの引き渡しが必要と判断した場合は、安心安全メールにてお知らせをし、運動場を駐車場として開放いたします。 そうでない場合は運動場の施設管理の観点から原則として駐車をお断りしております。渋滞等の状況によっては、弾力的に対応してまいりますので、ご理解ください。 スクールゾーンの緑のラインにつきましては、本校の敷地内のものは再塗装の必要性を検討いたします。 また、校区にありますスクールゾーンの場合は、ご指摘の場所についてこちらでも調査いたしますが、何処のスクールゾーンであるか教えていただけるとありがたいです。場所の確認がとれましたら、スクールゾーンの改善につきましては、改善の必要について調査後、市教委をとおして、道路管理者や警察等関係機関に要望を伝えてまいります。 新年度に、進級し担任が変わることは、子供たちも保護者の皆さまも、期待と同時に様々な不安を抱かれることは承知しております。 引継ぎ事項に関しましては、管理職も把握した上で次年度の担任に確実に伝わるようにいたします。そのために、児童に関する情報を個別カルテに記録し、教職員で共有する児童生徒理解システムへの確実な記録
--	---

	と情報共有を行います。また、引継ぎの場・機会の設定を新年度が始まる前に必ず行います。 引継ぎについて気になることがございましたら、些細なことでも構いませんので、是非お伝えください。
--	--